

# 広島県新地域医療再生計画の概要

## 1 基本プランの概要

(基本プランは、各県15億円の範囲で、必要な計画を策定するもの)

区 分		事業 番号	事 業
I 情報基盤 の整備	医療情報 連携	①	ひろしま地域医療連携情報ネットワーク（仮称）の整備 県全域において電子カルテの参照等を可能とする情報基盤を整備
	県民への 情報提供	②	県民への医療情報の提供及び普及啓発の推進 地域医療総合支援センター(仮称)において県民へ医療関係情報を提供
II 予防・急性期医療 体制の強化		③	広島県感染症・疾病管理センター（広島版CDC）の整備 感染症対策の司令塔機能を果たすセンター（広島版CDC）の整備 広島スタディ(疫学調査)に基づく非感染症に関する保健医療体制を構築
		④	ドクターヘリの導入 平成25年度からの運行をめざし、必要な設備等を整備
		⑤	小児救急専門病床（PICU）の整備及び小児専用医療機器の整備 広島大学病院に小児救急専門病床1床を整備
		⑥	がん医療の集約化に向けた人材育成（寄附講座の創設） 放射線治療を担う人材の育成及び地域連携体制構築のため広島大学に 寄附講座を開設
III 回復期・慢性期に おけるチーム医療 体制の強化		⑦	心不全・脳卒中に係る地域リハビリテーション支援体制の整備 広島大学心不全センターを中心とした地域連携サポートチーム体制構築 リハビリテーション支援センターによる脳卒中リハビリ支援体制強化
		⑧	医療と介護の連携による広島モデルのチームケア体制の整備推進 医療・介護の分野で研究会を設置し、調査研究、モデル事業等を実施
IV 医療資源の地域偏在 解消		⑨	中山間地域等への診療支援医師派遣体制の整備 広島大学の大学院生等を中山間地域の病院等に派遣する新制度の創設
		⑩	医師の診療科・地域偏在の解消に向けた調査・研究の推進 医療資源や患者の状況の調査及び需給モデルの作成
		⑪	ナースセンターの機能強化等による看護師確保対策の拡充 ナースバンクの活用促進、認定看護師養成など看護師確保対策を強化
V へき地医療の支援		⑫	無医地区等における在宅療養推進に向けた巡回診療体制の強化 医療機器を搭載した診療車を整備し複数の市町の無医地区等を巡回
		⑬	診療船「済生丸」の強化 新船建造予定の済生丸の医療機器等の整備



## 加算プランの概要

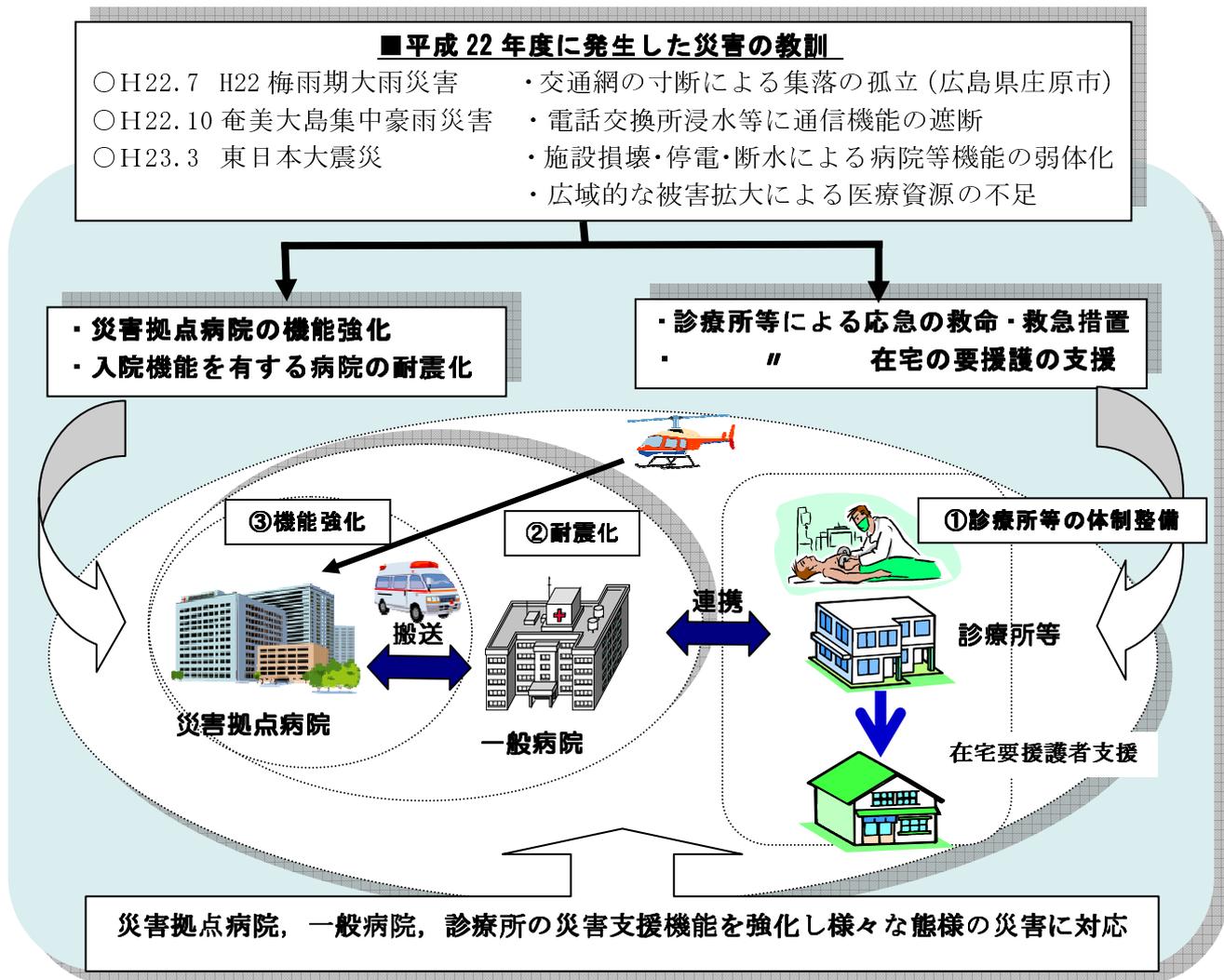
(加算プランは、基準額を超える計画であり、国の有識者会議による審査を受けた後、額が決定される。)

### 災害発生時の医療提供体制の確保

本県の災害時の医療提供体制の現状に応じ、東日本大震災や新型インフルエンザ対応で生じた課題を踏まえた対策を実施し、診療所から災害拠点病院まで、災害医療支援機能や緊急時感染症対応機能を充実強化させることで、様々な態様の災害に対応できる体制を整備する。

事業番号	区 分	事 業 内 容
①	地域の医療資源を活用した災害時の救命・救急医療体制整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の医療資源等の実態把握・調査を行い救命・救急医療体制のあり方を調査・研究</li> <li>・ 調査・研究結果に基づき、地域の医療人材の研修、訓練の実施</li> <li>・ 災害発生時や感染症対応を緊急に行う必要がある時等におけるプライマリー医療の確保に向け医療資機材確保</li> </ul>
②	医療施設の耐震等の整備促進 (病床削減を伴う整備)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未耐震建物を有する病院の耐震化を目的とした新築、増改築、耐震補強工事に対する支援</li> <li>・ 築後 25 年以上経過した病棟の老朽改築を目的とした新築、増改築工事に対する支援</li> </ul> <p>※ 整備対象建物の病床数を 10%以上削減</p>
③	災害拠点病院の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受水槽の増設等、飲用・雑用水の確保にかかる整備等</li> <li>・ 自家発電用の燃料備蓄タンクの増設、環境向上や配電システムの増強等、電気の確保にかかる整備</li> <li>・ 救急車や 4WD 自動車の購入等、災害時における移動手段の確保にかかる整備</li> </ul>

〈イメージ図〉



医療施設耐震化・災害拠点病院の機能強化の整備計画

